

2020年度決算がまとまりました

年々増加する高齢者医療費が私たちの医療費を上回り、極めて重い負担に。引続き厳しい財政状況が継続

2021年7月29日に開催された当健保組合組合会において、2020年度の決算が可決・承認されました。

※四捨五入のため、一部合計の合わない箇所があります。

健康保険

2020年度収支決算のあらまし

()は1人当たり額

収入合計 143億円 (607,574円)

その他(国庫補助金収入他) 11億円(48,278円)

積立金からの繰入 11億円(46,860円)

健保組合が互いに出し合って助け合うお金(調整保険料) 2億円(9,256円)

みなさんと事業主から納められた保険料
118億円(503,180円)

支出合計 125億円 (531,591円)

事務にかかった経費 1億円(4,586円)

その他 2億円(9,426円)

健康づくりに使われた保健事業費 5億円(20,027円)

病気やけがやお産をしたときに
健保組合が負担した保険給付費
56億円(240,183円)

高齢者の医療に使われた納付金
60億円(257,369円)

決算のポイント

- 上図のとおり、年間収支差は18億円(=143億円-125億円)収入超。しかし、別途積立金からの繰入11億円が収入に含まれるため、実質は7億円のプラス着地。保険料収入と主たる支出(保険給付費や高齢者納付金等)で算出される経常収支は4億円の赤字ですが、国庫補助金収入11億円等により前述の7億円プラスとなり、決算時点で約80億円の別途積立金を確保しています。
- 2020年度上期のコロナ禍による受診控えを主要因に、私たちの医療費(保険給付費)支出は4億円減少しました。しかし、医療機関の体制整備等で受診控えも落ち着いたことから、2021年度の保険給付費は増加するものと見込んでいます。
- 年々増加する高齢者の医療費(納付金)は60億円に達し、私たちの保険給付費56億円を上回る金額に。国民みんなで負担する前提とはいえ健保組合に課せられた負担は大きく、健保財政のさらなる窮迫要因になっていくことが予測されます。
- 保健事業費は、オプション検診の補助額引上げ等も行ったことで前年度と同水準の費用をあて、みなさんの健康づくりのサポートを積極的に実施しました。

当健保組合の財政は厳しい状況が続いています。みなさんには健康にお過ごしただき、体調が悪かったり、健診結果で再検査等の判定が出ていましたら、医療機関を早めに受診するなど早期対応による医療費節減にご協力をお願いします。

介護保険

収入・支出科目	決算額(億円)
みなさん*と事業主から納められた介護保険料	19
前年度からの繰越金・他	—
収入合計	19
国に納めた介護納付金	18
介護保険料還付金	—
支出合計	18

※介護保険第2号被保険者たる被保険者等



当健保組合の運営に携わる組合会議員のみなさん

任期：2024年4月16日まで

(2021年10月31日現在)(敬称略)

氏名	役職名	所属・役職	氏名	役職名	所属・役職

氏名等はお配りした「Sawayaka」をご覧ください。

医療機関窓口でのオンライン資格確認が始まっています

オンライン資格確認って?

保険証機能を持たせたマイナンバーカードを使って、医療機関や薬局などで、患者の健保組合等の資格情報をチェックするしくみのことです。令和3年10月より本格運用が始まっています。

どんなメリットがあるの?

医療費の誤請求の減少のほか、就職や転職をしても新しい保険証を待たずにマイナンバーカードで受診できることなどがあります。

マイナンバーカードがあればいいの?

マイナンバーカードを保険証として利用するには、マイナポータルでの事前登録が必要です。詳しくはマイナポータルのホームページをご覧ください。



https://myrna.go.jp/html/hokenshoriyou_top.html

※対応していない医療機関等もありますので、念のため保険証も持参しましょう。



「お家時間」でできる体力アップ法をご紹介します!

お家でできる 簡単ピラティス

監修 ■ FTPピラティスマスタートレーナー 千葉 絵美

もとはリハビリ用のエクササイズとして生まれたピラティスは、骨盤のゆがみ矯正や体の深層部にあるインナーマッスル強化に効果的です。体の内側を鍛えることで姿勢が良くなり、見た目も若々しくなるうれしい効果も。

ゆがんだ骨盤にアプローチ 骨盤ウォーキング

普段あまり動かない骨盤をしっかりと動かし、骨盤をゆるめてゆがみを正しましょう。



胸はつねに正面を向くよう意識

*1~3を2セット行う。

One Point
ピラティス

ピラティスの呼吸法のキホンは「胸式呼吸」

①あぐらをかき肩の力を抜いて座る。みぞおちあたりに両手をあて、鼻からたっぷりと息を吸う。あばら骨が開き、肺に空気が入ったことを確認する。



②口から息を吐く。ふくらんだ胸がしぼむまで空気を出し切るよう意識する。

*呼吸の行程のすべてにおいて、お腹をへこませながら行ってください。



1

両足を伸ばして楽な姿勢で座る。わきを引き締め、両ひじを曲げる。

3

2メートルくらい進んだら、そのまま同じ要領で後退する。